

第50回記念全国大会について

昨年（2007年）10月6日に熊本大学にて本学会の第50回記念全国大会が開催されました。本号には、その報告の中から、松本論文、柳生論文、吉田論文の三本の論説を掲載することができました。

本学会は、アメリカ経済史研究会の伝統を受け継いで、2003年に発足しました。1957年6月9日にアメリカ経済史研究会が成立し、翌年（1958年）5月18日に関西大学にて第1回全国大会が開催されてから、半世紀を歩んできたのです。そして、今また、新たな半世紀の歩みを始めています。

本学会の半世紀の歩み、全国大会と例会の記録は、以下のホームページで見ることができます。

<http://www.geocities.jp/useconhis/history.html>

本号では、全国大会の軌跡だけでも掲載しようと考えましたが、記録が欠けている大会がありまして、それを調べるには準備不足で、今回は断念しました。すべての記録が揃いましたら、本誌に掲載しても良いのではないのでしょうか。

ただ、今回は、記録がなかった大会のうち第16回全国大会のプログラムを、田島恵児先生から提供していただきましたので、それを掲載することができました。

なお、発足当初の研究会については、第5号掲載の「アメリカ経済史学会の回顧」を参照していただきたいと存じます。

（『アメリカ経済史研究』第7号編集委員長：伊藤裕人）

アメリカ経済史研究会 第一六回 全国大会のお知らせ		
<p>拜啓 晩春の候、会員の皆様にはお元氣に経過のことと拝察致します。さて、本研究会第一六回全国大会を左記プログラムにより開催致すこととなりましたので、何卒ご出席下さいませようご案内申し上げます。</p> <p>なお、ご欠欠のほどを、同封の葉書により折り返しお知らせ下さい。</p> <p style="text-align: right;">敬 具</p>		
一九七三年四月二〇日	アメリカ経済史研究会	
プ ロ グ ラ ム		
一、開会の辞	立教大学	富田 富造 九・三〇
二、研究報告		
1. 「アメリカ工業化における運河の役割」	イリノイ運河を中心として	九・三〇一・一・〇〇
報告者	関西大学	加勢田 博
司会者	都立短期大学	鈴木 圭介
2. 「一八五〇年代のアメリカ工業」	英国訪米視察団報告書の検討を中心として	一・〇〇一・二・三〇
報告者	龍谷大学	小林 梁俊治
司会者	岐阜経済大学	川崎 七瀬
3. 「十九世紀後半アメリカ鉄道業の諸問題」	U. S. Industrial Commission Final Report, Washington, D. O., 1902	一三・三〇一・一五・〇〇
報告者	愛知大学	中西 弘次
司会者	龍谷大学	永田 啓泰
4. 総括・討論	青山学院大学	一五・一五一・一七・〇〇
司会者	立教大学	田島 恵児
三、結 会	立教大学	一七・〇〇一・一八・〇〇
司会者	立教大学	宇治田 富造
四、閉会の辞	立教大学	一八・〇〇
1. 協議事項		
2. 研究会・会計報告		
3. 世話人選出		
総務会（一〇号館投宅）		一八・〇〇一・二〇・〇〇
以上		